

mitsubishi

業務用・設備用ロスナイ システム部材

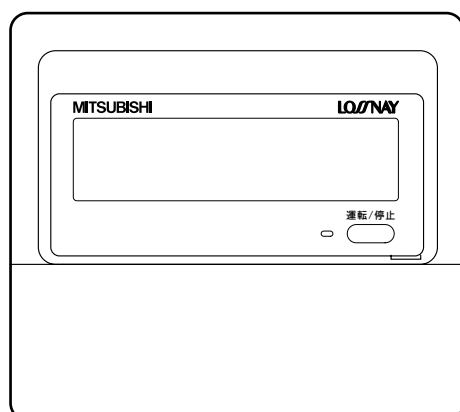
マイコンタイプ（フリープラン対応形）デラックスリモコン

形 名

PGL-60DR

取扱説明書

お客さま用



もくじ

ページ

安全のために必ず守ること …	2
各部のなまえ ……………	3
曜日と時刻設定 ……………	4
運転のしかた ……………	4~10
メンテナンスモード ……………	11
お手入れ……………	裏表紙
アフターサービス……………	裏表紙
本体仕様……………	裏表紙

このリモコンは、マイコンタイプ（フリープラン対応形）のロスナイに接続し、ロスナイの運転・停止や換気モード切替・風量切替・ロスナイ内蔵の加湿器の運転・停止等を行うものです。

■ご使用の前にこの説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。

■お読みになった後は、お使いになるかたがいつでも見られるところに、同封の「三菱電機 修理窓口 ご相談窓口のご案内」とともに保管してください。

この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できず、またアフターサービスもできません。





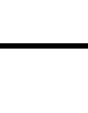
This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.









No servicing is available outside of Japan.

お客さま自身では取付けないでください。（安全や機能の確保ができません）

安全のために必ず守ること

●誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を次の表示で区分して説明しています。

 警告		誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの
 禁止	 分解禁止	<ul style="list-style-type: none">●お客さま自身で据付けはしない 据付けは販売店または専門業者に依頼してください。お客さま自身で据付工事をされ不備があると感電、火災等の原因になります。●お客さま自身で移設はしない 据付けに不備があると感電、火災等の原因になります。お買上げの販売店または専門業者にご依頼ください。●お客さま自身で本機を廃棄しない 本機を廃棄する場合は、販売店にご相談ください。
	 指示に従い必ず行う	<ul style="list-style-type: none">●改造・修理は絶対しない 改造したり、修理に不備があると感電・火災などの原因になります。 修理はお買上げの販売店にご相談ください。
	 指示に従い必ず行う	<ul style="list-style-type: none">●据付状態を確認する 本機が落下しないよう、堅固な場所に固定されていることをご確認ください。●定格の電源になっているか確認する 火災や本機の故障の原因になります。●異常時は、運転を停止する 異常のまま運転を続けると故障や感電・火災等の原因になります。 異常時（こげ臭い等）は運転/停止ボタンを押し、運転を停止して、販売店にご相談ください。●本機にエラー表示が出て運転しなかったり、不具合が発生した場合は運転を停止する そのままにしておくとは火災や故障の原因になります。お買上げの販売店にご連絡ください。

 注意		誤った取扱いをしたときに傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの
 禁止	 水ぬれ禁止	<ul style="list-style-type: none">●本機の周りに危険物を置かない 可燃性ガスの漏れのおそれがある場所への設置は行わないでください。 万一ガスが漏れて本機の周囲に溜ると発火、爆発の原因になることがあります。●特殊用途に使用しない 三菱業務用・設備用ロスナイ以外の用途には使用しないでください。誤作動の原因になることがあります。●殺虫剤、可燃性スプレーなどを吹きつけない 可燃性スプレー等を本機の近くに置いたり、本機に直接吹きかけないでください。発火、爆発の原因になることがあります。●特殊環境には使用しない 油（機械油を含む）、蒸気／硫化ガスなどの多い場所で使用しますと、性能を著しく低下させたり、部品が破損したりする場合があります。●ボタンを先のとがったもので押さない 感電、故障の原因になることがあります。●伝送線を引っ張ったり、ねじったりしない 火災、故障の原因になることがあります。●本機をベンジンやシンナー化学雑巾などでふかない 変色、故障の原因になることがあります。汚れがひどいときは、水でうすめた中性洗剤を布につけ、よく絞った状態でふき取り、乾いた布でふきあげてください。
	 ぬれ手禁止	<ul style="list-style-type: none">●本機を水洗いしない 感電、故障の原因になることがあります。
	 分解禁止	<ul style="list-style-type: none">●本機を分解しない 内部の基盤などに触れますと危険なうえ、火災、故障の原因になることがあります。
 指示に従い必ず行う	 分解禁止	<ul style="list-style-type: none">●使用温度範囲を守る 使用温度範囲を守ってください。使用温度範囲からはずれたところで使用しますと重大な故障の原因になることがあります。使用温度範囲は取扱説明書の仕様表をご確認ください。
	 指示に従い必ず行う	

各部のなまえ

表示部

【説明のため全ての表示が点灯されています】

【現在時刻/タイマー実行時間】表示

現在の時刻を表示します
簡易タイマー運転時はタイマー実行時間を表示

【操作内容表示（ドット表示部）】

運転モード等を表示

【集中管理中】表示

集中コントローラ等で操作禁止されている場合に表示

【外部運動中】表示

外部機器などの連動運転中に表示

【タイマー停止中】表示

タイマーの運転状態を表示

【ナイトパーズ】表示

ナイトパーズモード中に表示

【換気モード表示】

「自動換気切換」→「熱交換換気」→「普通換気」を表示

【省エネ表示】

外気、室内、給気（計算値）の温度を表示

【エラーNo.】表示

運転異常時にエラーナンバーを表示のときに点灯

エラーナンバーを表示

現在時刻、タイマー時間を表示

【現在曜日】表示

現在の曜日表示

【微弱】表示

微弱運転中に表示

【風量表示】

「特強」「強」「弱」「微弱」を表示

【操作制限】表示

操作制限している場合、点灯表示

【メンテナンスサイン表示】

清掃、点検、交換時期になると点滅

【タイマー機能表示】

タイマーが設定されている場合、その機能を表示

【風量自動】表示

風量が自動運転中に表示

【加湿】表示

加湿運転中に表示

●表示

通電時に表示

操作部

【運転ランプ】

運転中に点灯
運転異常時に点滅

【換気モードボタン】

押すたびに「自動換気切換」→「熱交換換気」→「普通換気」と切り換わる

【タイマー入切（曜日）ボタン】

【タイマーメニュー（モニタ/設定）ボタン】

温度表示のあり/なしを切り換える

【時刻設定ボタン】

▽ 戻す
△ 進める

MITSUBISHI

LOSSNAY

運転/停止

【風量切換ボタン】

「特強」「強」「弱」を切り換える

【運転/停止ボタン】

「運転」「停止」を切り換える
24時間換気設定されている場合は「運転」「24時間換気（微弱風量）」を切り換える

【脱臭（←）ボタン】

2回続けて押すとメンテナンスサイン表示を解除

【クリアボタン】

【微弱風量（△動作）ボタン】

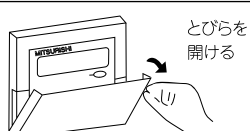
微弱風量運転に切り換える
△ 動作番号進める

【加湿（▽動作）ボタン】

ロスナイ内蔵の加湿器の「入」「切」を行う
▽ 動作番号戻す

お知らせ

●操作ボタンを押してもその機能がロスナイに装備されていない場合には、ドット表示部に「無効ボタン」と点灯表示がです。1台のリモコンで複数のロスナイを操作している場合、代表のロスナイが機能を装備していれば、表示されません。



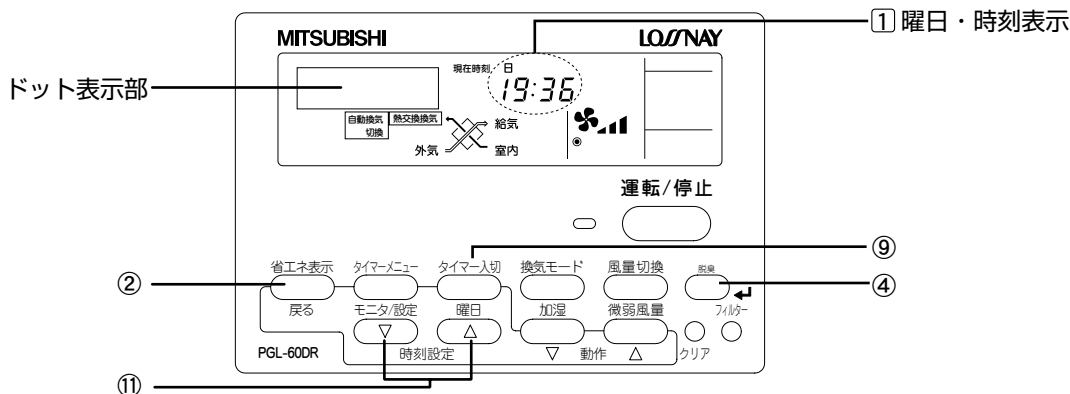
とびらを
開ける

曜日と時刻設定

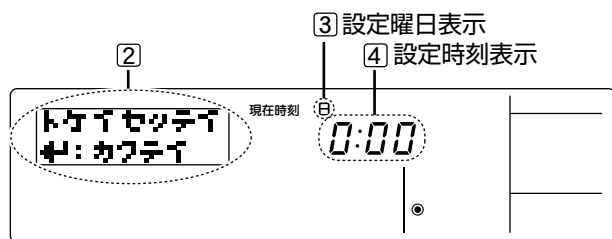
■現在曜日・時刻の設定、変更を行います。

お知らせ

リモコン機能選択で、時計使用無しおよび簡易タイマーを設定している場合は、曜日・時刻は表示されません。



曜日・時刻設定のしかた



1.時刻設定▽または△ボタン⑪を押し、ドット表示②とします。

2.タイマー入切（曜日）ボタン⑨を押して曜日③の設定をします。

※タイマー入切（曜日）ボタンを押すことに、“日”→“月”→“金”→“土”→“日”の表示が切り換わります。

3.時刻設定ボタン⑪を押し、時刻④を設定します。

※連続押しで、1分単位→10分単位→1時間単位で表示が切り換わります。

4.上記2、3を設定後、脱臭（←）ボタン④を押して確定させてください。

お知らせ

確定せずに省エネ表示（戻る）ボタン②を押すことにより、入力した内容をキャンセルできます。

5.省エネ表示（戻る）ボタン②を押して通常画面に戻し、曜日・時刻設定が完了します。

※通常画面にて設定された曜日・時刻①が表示されます。

※確定後に曜日・時刻の修正を行う場合には上記1.より再設定を行ってください。

お知らせ

2リモコンで運転する場合で、曜日・時刻が2個のリモコンで合っていない場合は、一方のリモコンの曜日・時刻設定をするともう一方も同じ曜日・時刻になります。

運転のしかた

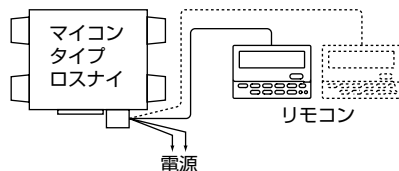
システム例

ロスナイ単独運転と外部機器（空調機等）と連動運転する場合を説明します。

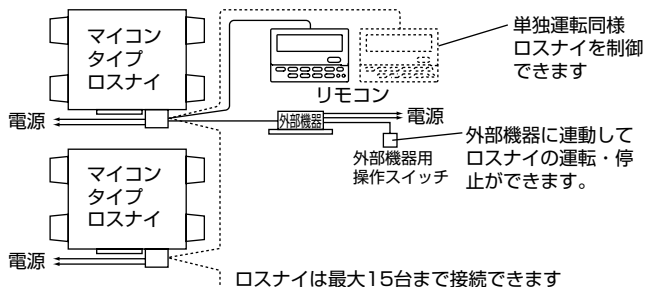
リモコンはどちらの場合も2個まで接続することができます。→2リモコン運転

●2リモコン運転の場合、後から操作したほうのリモコンでロスナイが制御されます。

＜ロスナイ単独運転の場合＞

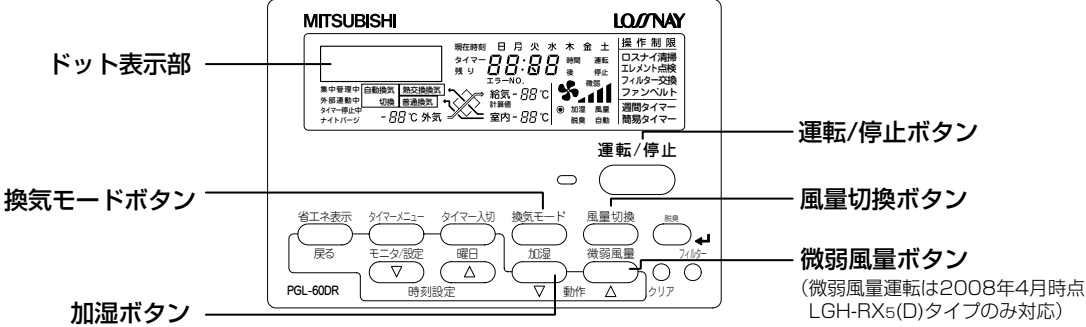








＜外部機器と連動運転する場合＞（PZ-42SMとの併用はできません）



運転のしかた




ロスナイ単独運転の場合



操作項目	操作部	表示部	手順
1. 運転開始	運転/停止 運転ランプ	 「強」を示す	運転/停止ボタンを押す (運転ランプ点灯)
2. 換気モードの設定	換気モード	 「熱交換換気」固定を示す	換気モードボタンを押すたびに 「自動換気切換」→「熱交換換気」固定→「普通換気」固定と切り換わる
3. 風量切換※1	風量切換	 「弱」を示す「特強」を示す	風量切換ボタンを押す 「強 (特強)」または「弱」を選ぶ
4. 微弱風量※1 ※2	微弱風量	 微弱	微弱風量ボタンを押す 表示部に「微弱」が表示され、微弱運転を開始する。風量切換ボタンを押すと微弱運転前の風量になる。再度微弱風量ボタンを押せば微弱運転を継続する。
5. 加湿の入/切※1	加湿 ▽	 加湿	加湿ボタンを押す 表示部に「加湿」が表示され、加湿を開始する。再度加湿ボタンを押すと「切」になり、表示が消灯する。
6. 運転停止	運転/停止 運転ランプ		運転/停止ボタンを押す※2 (運転ランプ消灯、通電表示のみ)

※1 設定する機能がないボタンを押した場合、ドット表示部に“無効ボタン”と表示します。
※2 24 時間換気設定ありに設定されている場合、運転中に運転/停止ボタンを押すとドット表示部に“24 ジカン換気”と表示され、微弱風量運転に切り換わります。停止させるには運転/停止ボタンを3 秒以内に2 度続けて押すか、または5 秒間長押しします。



換気モードボタンを押すごとに

換気モード	表示部
自動換気切換	 自動換気 熱交換換気 切換
「熱交換換気」固定	 熱交換換気
「普通換気」固定	 普通換気

※「熱交換換気」か「普通換気」固定で運転している場合、ドット表示部に“推奨”⇄“カンキモードヘンコウ”が3 秒ごとに交互に点滅したら「自動換気切換」を選択することをお奨めします。(表示は最大10 分間点滅します)

省エネ表示のしかた

省エネ表示(戻る)ボタンを押すごとに、外気および室内吸込み温度※1と、熱交換された給気温度(計算値)※2の表示あり/なしが切り換わります。(温度表示なしに設定されている場合は温度表示を行いません)

換気モード	操作部	表示部(例)
熱交換換気	省エネ表示 戻る	 給気 21℃ 計算値 室内 25℃ 18℃ 外気
普通換気	省エネ表示 戻る	 給気 室内 18℃ 外気

※1 リモコンの表示温度は、製品本体吸込口で検知する温度で、実際の外気温度、室内温度とは異なる場合があります。
※2 標準的な熱交換効率における計算値を表示するため、実際の給気温度とは異なる場合があります。実際の温度に近づけたい場合は別紙の【据付工事説明書 5 機能選択 [3] (7)「温度交換効率補正」】を参照し、設定してください。

普通換気時、室内と給気(計算値)は温度表示されません

お知らせ

- リモコン機能選択の表示切替で温度表示設定OFF(表示なし)に設定されている場合は、その箇所の温度は表示しません。また、すべての温度表示設定がOFFの場合、省エネ表示ボタンを押すとドット表示部に“無効ボタン”と表示されます。
- リモコン機能選択の温度表示補正で表示温度を補正した場合、補正された温度が表示されますがロスナイの動作は製品本体の温度センサー検知温度によって動作します。温度補正のしかた【11 ページ [3] 温度表示補正】を参照ください。
- 温度センサー検知温度が40℃以上または-10℃以下になった場合は室内、外気とも“—”表示となり、給気も“—”表示となります。
- 異常が発生している場合は、正確な温度を表示しない場合があります、

運転のしかた つづき

タイマー運転のしかた

リモコン機能選択で設定したタイマー（①週間、②簡易）の設定・運転のしかたを説明します。

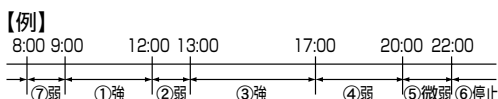
①週間タイマーまたは、②簡易タイマーへの選択方法については、【据付工事説明書 5.機能選択〔2〕（2）】を参照ください。

お知らせ

- 週間および簡易タイマーの併用はできません。
- 1台もしくは1グループへ2リモコンを接続してタイマー運転を行う場合は一方のみタイマー設定を行い、もう一方は「タイマー停止中」に設定してください。2リモコンで異なるタイマーを設定された場合、設定通りの運転が行われません。

①週間タイマー運転のしかた

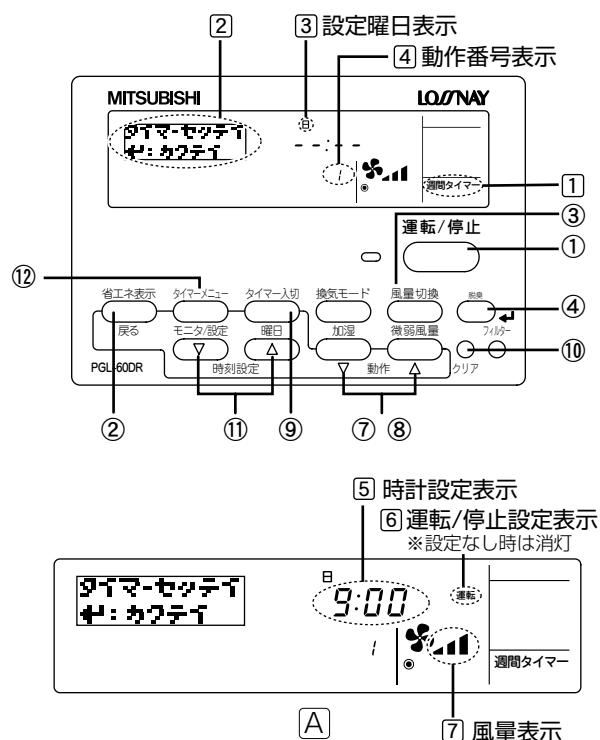
- 週間タイマーは曜日ごとに8回の動作設定ができます。
 - 一つの動作には、入タイマー（運転）または切タイマー（停止）と風量設定ができます。入切タイマー、風量それぞれ単独での設定もできます。
 - タイマー設定時刻に設定された内容でロスナイを動作させます。
- 週間タイマー運転の設定時刻は1分単位です。



お知らせ

- 下記の場合、タイマー運転は実行されません。
タイマー停止中/曜日・時刻設定中/機能選択中/タイマー設定中/集中管理中（設定された禁止項目〔運転/停止〕に該当する設定内容は実行されません）
- 機能選択で時計使用設定ON（使用する）の場合に週間タイマーが使用できます。

週間タイマー設定のしかた



設定表

動作番号	日曜日	月曜日	...	土曜日	設定内容
1	9:00 運転 強				〈設定内容〉 9:00にロス ナイを「強」 で運転させる 設定内容です。
2	10:00 停止	10:00 停止	10:00 停止	10:00 停止	
⋮					〈設定内容〉 10:00にロ スナイを停 止させる設 定内容です。
8					

〔B〕

1. 通常画面にて“週間タイマー” ①が表示されていることを確認します。【据付工事説明書 5.機能選択〔2〕（2）】を参照ください。
2. タイマーメニューボタン⑫を押し、“タイマーセッテイ”表示②とします。
※ボタンを押すごとに、“タイマーモニター”表示と“タイマーセッテイ”表示が切り換わります。
3. タイマー入切（曜日）ボタン⑨を押し、曜日③を設定します。
※ボタンを押すごとに、“日月火水木金土”→“日”→“…”→“土”→“日月火水木金土”の表示が切り換わります。
4. 動作▽または△ボタン⑦、⑧を押して、動作番号（1～8）④を設定します。
※上記3、4の設定により、下記設定表のセルを選択します。（左図リモコン表示〔A〕は左下記設定表〔B〕の日曜日、動作番号1設定時の表示例です）

お知らせ

曜日設定にて“日月火水木金土”を設定した場合、全曜日一括で同じ設定ができます。左下表の網掛け部が同一の設定内容となります。（例：曜日設定“日月火水木金土”、動作番号“2”時）

5. 時刻設定ボタン⑪を押し、時刻⑤を設定します。
※連続押しで、1分単位→10分単位→1時間単位で表示が切り換わります。
6. 運転/停止ボタン①を押し、運転/停止⑥を設定します。
※ボタンを押すごとに、“消灯（未設定）”→“運転”→“停止”の表示が切り換わります。

お知らせ

消灯の場合はタイマー動作を行いません。

7. 風量切換ボタン③を押し、風量⑦を設定します。
※ボタンを押すごとに、“消灯（未設定）”→“特強/強”→“弱”→“微弱”→“消灯”の表示が切り換わります。

お知らせ

消灯の場合は現在設定されている風量（微弱以外）で動作します。

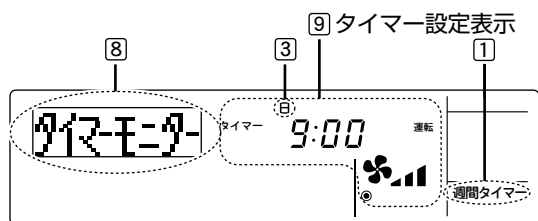
8. 選択されている動作内容を取り消す場合は、クリアボタン⑩を1回押します。
※設定時刻が“--:--”表示、“運転/停止”と“風量”が“消灯”表示となります。（入力した全設定内容を取り消すときは、クリアボタン⑩を2秒以上押し設定内容を点滅表示させます。全設定内容が未設定となります）
9. 上記5、6、7、8を設定後、脱臭（←）ボタン④を押して確定させてください。
※“タイマーセッテイ”表示が3回点滅します。

お知らせ

確定せずに省エネ表示（戻る）ボタン②を押すことにより、入力した内容をキャンセルできます。同一時刻の設定がある場合、動作番号④の大きい入力のみが有効となります。

10. 上記3～9の操作を繰り返して設定表のセルの内容を設定していきます。
11. 省エネ表示（戻る）ボタン②を押して通常画面に戻し、タイマー設定が完了します。
12. タイマー入切（曜日）ボタン⑨を押すと週間タイマー運転が開始となり、“タイマー停止中”の表示⑩が消灯します。必ずご確認ください。
※設定内容がない場合は、“タイマー停止中”の表示が点滅します。

週間タイマー設定を確認するとき

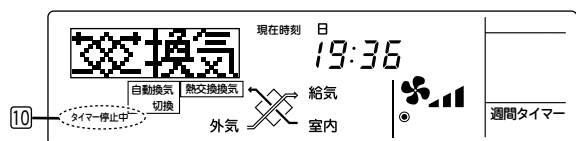


(例)日曜日、9：00にロスナイを「強」で運転

- 1.画面に“週間タイマー” ①が表示されていることを確認します。
- 2.タイマーメニューボタン⑫を押し、“タイマーモニター”表示⑧とします。
- 3.タイマー入切（曜日）ボタン⑨を押し、モニターする曜日③を設定します。
- 4.動作▽または△ボタン⑦、⑧を押して、タイマー設定表示⑨を切り換えます。
※タイマーモニターでは、設定内容を時刻順に並び替えて表示します。
- 5.省エネ表示（戻る）ボタン②を押すと、タイマーモニター表示が終了し、通常画面に戻ります。

週間タイマーを停止（解除）するとき

タイマー入切（曜日）ボタン⑨を押し、“タイマー停止中” ⑩を点灯表示させます。



週間タイマーを運転するとき

タイマー入切（曜日）ボタン⑨を押し、“タイマー停止中” ⑩を消灯させます。



運転のしかた つづき

②簡易タイマー運転のしかた

■簡易タイマー運転には次の3つの方法があります。

- 入タイマー運転：運転開始時間のみをタイマーで行う。
- 切タイマー運転：運転停止時間のみをタイマーで行う。
- 入切タイマー運転：運転開始/停止時間をタイマーで行う。

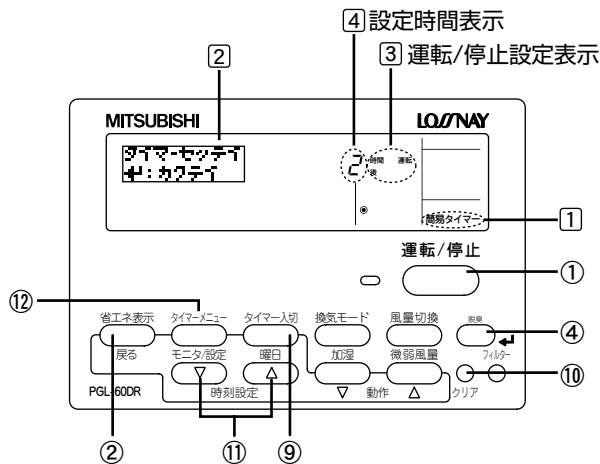
■簡易タイマー運転の設定は、72時間以内に入・切各1回以内です。設定時間は、1時間単位です。

■24時間換気設定あり（運転中に運転/停止ボタンにより微弱運転）の場合、切タイマーは運転停止ではなく微弱運転に切り換わります。

お知らせ

- 下記の場合、タイマー運転は実行されません。
タイマー停止中/機能選択中/タイマー設定中/集中管理中（設定された禁止項目〔運転/停止〕に該当する設定内容は実行されません）
- 簡易タイマーを使用する場合、時間使用設定on（使用する）にしても画面上に時刻表示はされません。

簡易タイマー設定のしかた



1. 通常画面にて“簡易タイマー”①が表示されていることを確認します。【据付工事説明書 5.機能選択〔2〕(2)】を参照ください。

2. タイマーメニューボタン⑫を押し、“タイマーセッテイ”表示②とします。

※ボタンを押すごとに、“タイマーモニター”表示と“タイマーセッテイ”表示が切り換わります。

3. 運転/停止ボタン①を押し、運転開始時間、運転停止時間の設定表示とします。

※ボタンを押すごとに、“時間後運転”と“時間後停止”の表示③が切り換わります。

- ・入タイマー（運転開始時間の設定表示）：“時間後運転”
- ・切タイマー（運転停止時間の設定表示）：“時間後停止”

4. 時刻設定ボタン⑪を押し、入タイマー（運転開始時間）または切タイマー（運転停止時間）④を設定します。

- ・設定範囲時間：1～72時間
- ・連続押しで早送りが可能です。

5. 入/切タイマーを両方設定するときは、上記3、4で運転開始/運転停止時間の両方の設定を行ってください。

※入/切タイマーを同時に設定することはできません。

6. 入力した時間を取り消すときはクリアボタン⑩を押し、時間を“--”表示とします。入タイマーまたは切タイマーのどちらか一方のみを設定される場合は、使用しないタイマー設定時間④は、“--”表示の状態としてください。

7. 上記3、4、5、6を設定後、脱臭（←）ボタン④を押して確定させてください。

※“タイマーセッテイ”表示が3回点滅します。

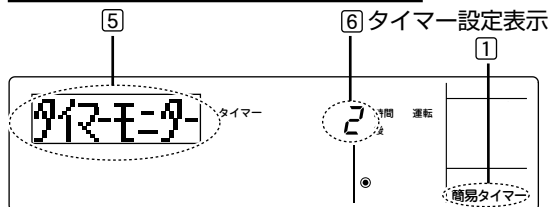
お知らせ

確定せずに省エネ表示（戻る）ボタン②を押すことにより、入力した内容をキャンセルできます。

8. 省エネ表示（戻る）ボタン②を押して通常画面に戻し、タイマー設定が完了します。

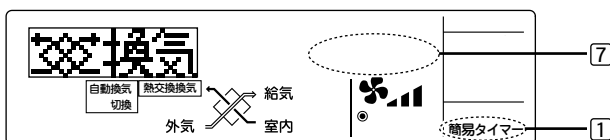
9. タイマー入切ボタン⑨を押すと簡易タイマー運転が開始となり、設定された時間が表示され、タイマー運転を開始します。必ずご確認ください。

簡易タイマー設定を確認するとき



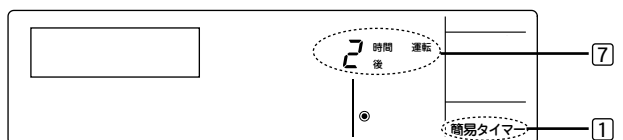
簡易タイマーを停止（解除）するとき

タイマー入切（曜日）ボタン⑨を押し、タイマー設定した時間表示⑦を消灯させます。



簡易タイマーを運転するとき

タイマー入切（曜日）ボタン⑨を押し、タイマー設定した時間表示⑦を点灯させます。

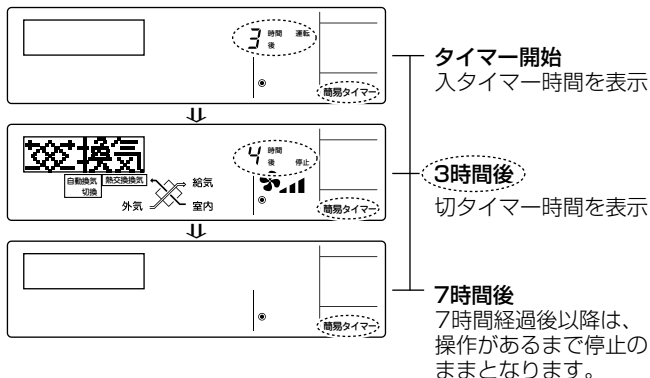


入タイマー、切タイマーの両方が設定されている場合の表示切り換えについて

例1：入タイマーから開始する場合

入タイマー設定時間：3時間後運転開始

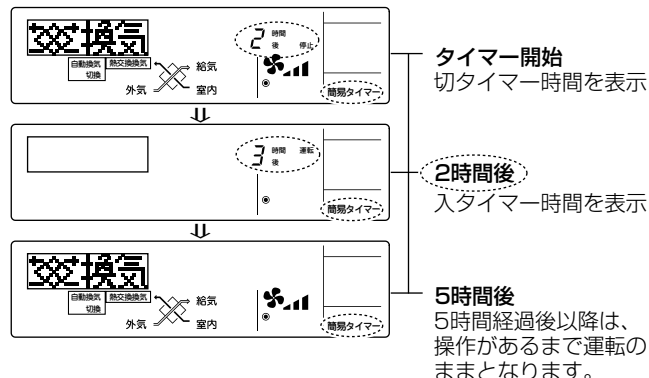
切タイマー設定時間：7時間後運転停止



例2：切タイマーから開始する場合

切タイマー設定時間：2時間後運転停止

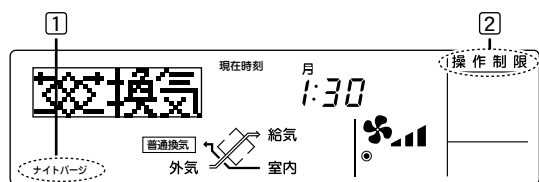
入タイマー設定時間：5時間後運転開始



ナイトパージ運転のしかた

ナイトパージ運転とは、夏場の夜間、空調機が停止している間に室内にこもった熱気を換気により自動排気し、翌朝の室内空調負荷を軽減させるものです。据付工事説明書【5.機能選択〔4〕（9）】にてナイトパージ有効の場合、右のフローチャートでナイトパージ運転を行います。

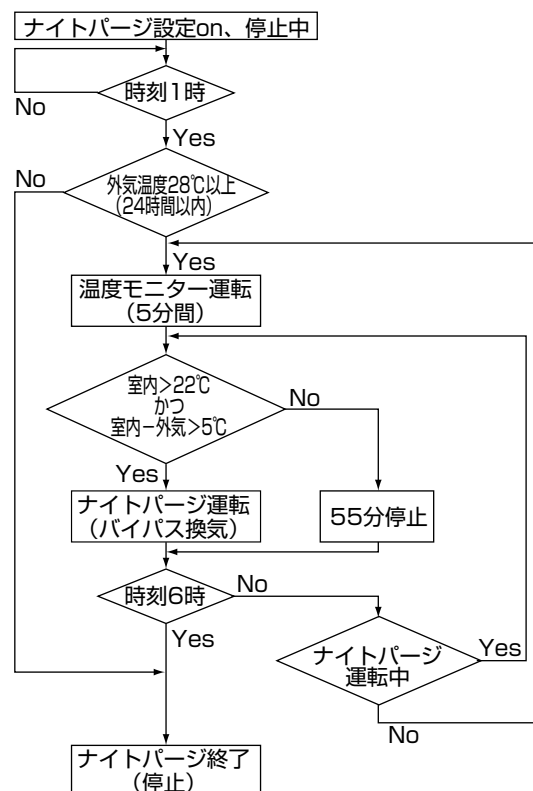
午前1:00～6:00に、画面に“ナイトパージ”①が点灯します。



- 風量は停止前のモードで運転します。
- 次の①～④のいずれかの場合、ナイトパージ運転を終了し、翌日の開始条件になるまでナイトパージ運転は行いません。
 - ①6:00～0:59
 - ②1:00～6:00にデラックスリモコンまたは集中コントローラで運転停止した場合
 - ③1:00～6:00にスケジュールタイマー（週間タイマー）運転による運転/停止
 - ④1:00～6:00に空調機等、外部制御入力、遠方入力による運転/停止（ナイトパージ運転は2008年4月時点 LGH-RX5(D)タイプのみ対応）

お知らせ

- 機能選択で時計使用設定on（使用する）の場合にナイトパージが行えます。
- ナイトパージ運転中は換気モードは切り換えできません。
（“操作制限”②が点滅します）
- 簡易タイマー使用時はナイトパージは使用できません。
- ナイトパージ設定は機能選択モードで確認できます。
【据付工事説明書【5.機能選択〔4〕（9）】を参照ください】
- ロスナイ複数台運転の場合、主設定のロスナイが検知している温度で動作します。
- “集中管理中”が表示されている場合はナイトパージ運転しません。



運転のしかた つづき

操作ロックのしかた

簡易的にリモコンのボタン操作を制限（ロック）することができます。

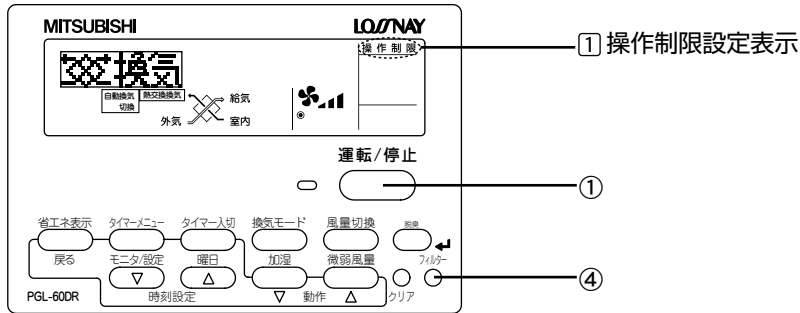
簡易ロック機能には次の2つがあります。リモコン機能選択で設定します。

リモコン機能選択での設定方法については【据付工事説明書 5.機能選択〔1〕（1）】を参照ください。

- ①全ボタンロック : リモコンの全てのボタン操作をロックします。
- ②運転/停止ボタン以外ロック : 運転/停止ボタン以外の操作をロックします。

お知らせ

- 操作ロック設定されている場合は“操作制限”が点灯表示します。
- 機能選択による操作ロック以外にもナイトバージ運転中、外部風量切換入力（風量自動）中、風量・換気モード切換入力、2リモコン使用時の機能選択モード中、メンテナンスモード中に“操作制限”が点灯表示します。

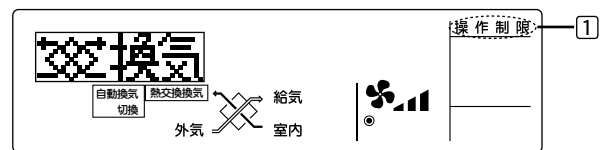
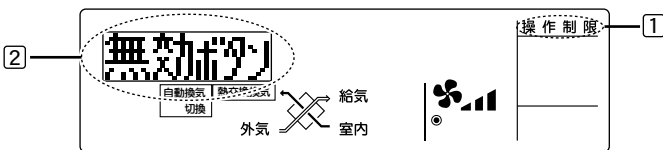


機能選択による操作ロック設定のしかた

フィルターボタン④を押しながら、運転/停止ボタン①を2秒押して“操作制限”①を点灯させます。

※リモコン機能選択で、“操作ロック設定なし”が選択されている場合は“無効ボタン”②が3秒間点灯します。

※操作ロック中にボタン操作をしますと、“操作制限”①が2回点滅表示します。



機能選択による操作ロック設定解除のしかた

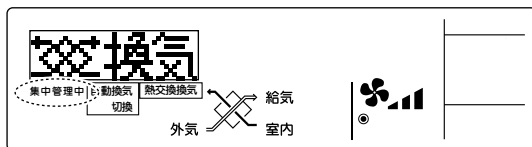
フィルターボタン④を押しながら、運転/停止ボタン①を2秒押して“操作制限”①を消灯させます。



〔集中管理中表示〕

集中コントローラ等で、操作を制限しているときと遠方入力で遠方側がONおよび外部連動優先モード（連動モードが「外部信号優先」で連動運転時）状態のときに表示します。制限される操作は以下のとおりです。

- ・フィルタークリア（集中コントローラで操作禁止されているときのみ）
- ・運転/停止（タイマー運転含む）

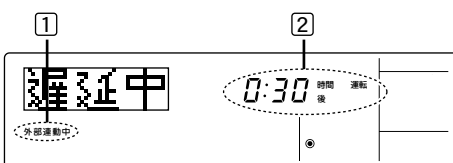


お知らせ

- 個々に制限される場合もあります。

外部機器と連動する場合

外部機器によってロスナイを運転・停止することができます。



外部機器によってロスナイが運転を開始したときはリモコン表示部に“外部連動中”①を表示します。

運転開始タイマー中に外部機器によってロスナイが運転した場合、または運転停止タイマー中に外部機器によってロスナイが停止した場合はタイマーモードは解除になります。

※タイマー設定より外部機器連動運転の方が優先されます。

ロスナイが遅延運転設定されている場合、連動運転開始時は“0:30時間後運転”②となります。（30分後に運転、以降1分ずつ時間が減ります）

換気モードの設定・風量切換・加湿入/切・省エネ表示・タイマー設定・操作ロックについてロスナイ単独運転の場合と同様に行ってください。（5ページ参照）

メンテナンスモード（運転停止中のみ）

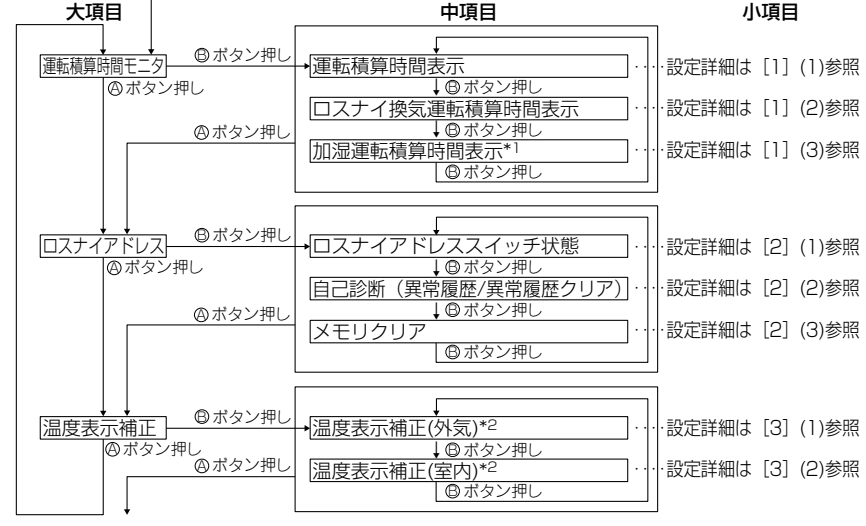
ロスナイの運転積算時間、ロスナイアドレスの確認、温度表示補正の設定を行います。

お知らせ

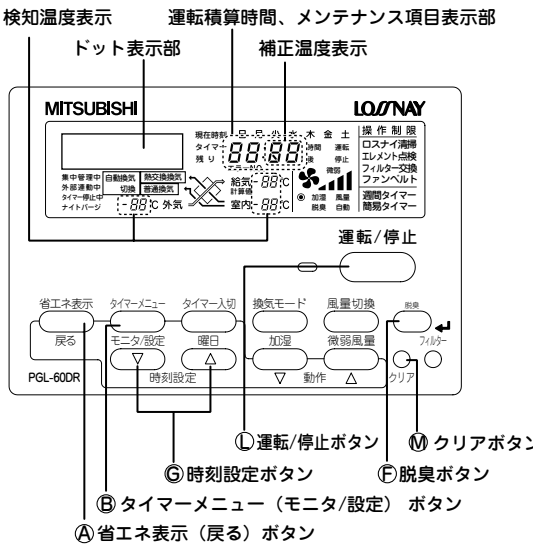
- タイマー運転中はメンテナンスモードにした場合、タイマー運転が解除されます。メンテナンスモード終了後、タイマー運転を設定してください。
- 2リモコン使用時は1台のリモコンをメンテナンスモードにした場合、もう一方のリモコンは“機能制限”が点灯し、操作無効になります。
- 通信処理の関係でボタン操作をすぐに受け付けない場合がありますが、異常ではありません。

通常画面
(ロスナイ停止状態表示画面)

④省エネ表示（戻る）ボタンを押しながら、①脱臭（←）ボタンの同時2秒押し
④省エネ表示（戻る）ボタンを押しながら、①脱臭（←）ボタンの同時2秒押しまたは①運転/停止ボタン押し
メンテナンスモード



*1 接続機種に機能がない場合は次の項目にスキップします。
*2 据付工事説明書の【5.機能選択 [3] (5)、(6)】で温度表示なしに設定した場合は本設定はありません。



【1】運転積算時間モニター

(1) 運転積算時間表示

ドット表示部	表示例	機能
ウッテン セキサンジクン	2000	ロスナイの運転積算時間を表示する (例: 2000時間)

10万、1万の桁は給気温度表示部に表示します。

(2) ロスナイ換気運転積算時間表示

ドット表示部	表示例	機能
ロスナイウッテン セキサンジクン	1600	ダンパーの状態がロスナイ側のときの運転積算時間を表示する (例: 1600時間)

10万、1万の桁は給気温度表示部に表示します。

(3) 加湿運転積算時間表示

ドット表示部	表示例	機能
カシリウッテン セキサンジクン	800	加湿器の運転積算時間を表示する (例: 800時間)

10万、1万の桁は給気温度表示部に表示します。

【2】ロスナイアドレス

(1) ロスナイアドレススイッチ状態

ドット表示部	表示例	機能
ロスナイ アドレス	001	主ロスナイのアドレススイッチの状態を表示する (例: 01番)

(2) 自己診断（異常履歴/異常履歴クリア）

ドット表示部	表示	機能
自己診断	エラーナンバーと発生属性とアドレスを0.5s間隔で交互に表示。アドレス未設定時は属性のみ表示。	リモコン側で記憶している最新の異常履歴を表示する。異常がない場合はFFFFを表示する。

※Ⓜクリアボタンを2回押したとき、履歴内容をクリアします。

(3) メモリクリア

すべての設定内容を工場出荷モードにする。
Ⓜクリアボタン長押しして“rdy”→“End”が表示されたらクリア完了。

ドット表示部	表示	機能
メモリクリア	rdy	クリア待ち、クリア中
	End	クリア完了

【3】温度表示補正

(据付工事説明書の【5.機能選択 [3] (5)、(6)】で温度表示なしに設定した場合は本設定はありません)

表示する温度を補正することができます

お知らせ

- 温度表示の補正をした場合、リモコンに表示される温度のみ補正され、ロスナイの動作は本体の温度センサ検知温度で動作します。

(1) 温度表示補正（外気）

外気温度の表示する温度の補正を行う。
Ⓞ▽（時刻設定）ボタンにて-1℃、△ボタンにて+1℃設定する。
補正範囲: -9~9℃ 例: 本体検知温度20℃の場合、11℃~29℃

ドット表示部	補正温度表示部例	検知温度表示部
温度ヒョウシ 温度ホウシ	【例】 (補正温度) 21 20℃ 外気 (表示温度)	外気: 点灯 表示: 外気補正なし温度

※外気が-10℃以下の場合、表示部は“—”表示となり、補正できません。

(2) 温度表示補正（室内）

室内温度の表示する温度の補正を行う。
Ⓞ▽（時刻設定）ボタンにて-1℃、△ボタンにて+1℃設定する。
設定範囲: -9~9℃ 例: 本体検知温度25℃の場合、16℃~34℃

ドット表示部	補正温度表示部例	検知温度表示部
温度ヒョウシ 温度ホウシ	【例】 (補正温度) 26 (表示温度) 室内 25℃	室内: 点灯 表示: 室内補正なし温度

※室内が40℃以上の場合、表示部は“—”表示となり、補正できません。

給気温度（計算値）の補正を行う場合、別紙の【据付工事説明書 5.機能選択 [3] (7) 温度交換効率補正】を参照して設定してください。

お手入れ

	操作部	表示部	手 順
フィルター清掃 (ロスナイの積算運転時間のクリア)	フィルター ○	清掃 フィルター	本体フィルター清掃後、フィルターボタンを2回続けて押す (“フィルター清掃”表示が消灯) ※運転積算時間3000時間ごとに表示します。
ロスナイエレメント清掃*1	フィルター ○	ロスナイ清掃 エレメント	本体ロスナイエレメント清掃後、フィルターボタンを2回続けて押す (“ロスナイエレメント清掃”表示が消灯) ※ロスナイ換気運転積算時間6000時間ごとに表示します。
ファンベルト点検*1*2	フィルター ○	点検 ファンベルト	ファンベルト点検終了後、フィルターボタンを2回続けて押す (“ファンベルト点検”表示が消灯) ※運転積算時間1500時間ごとに表示します。
リモコン本体	リモコンのパネルの汚れは、水でうすめた中性洗剤を布につけ、よく絞った状態でふき取り、乾いた布でふきあげる。 次の溶剤を使用しないでください。変質・変色の原因になります。 ●シンナー、アルコール、ベンジン、ガソリン、灯油、スプレー、アルカリ洗剤等		

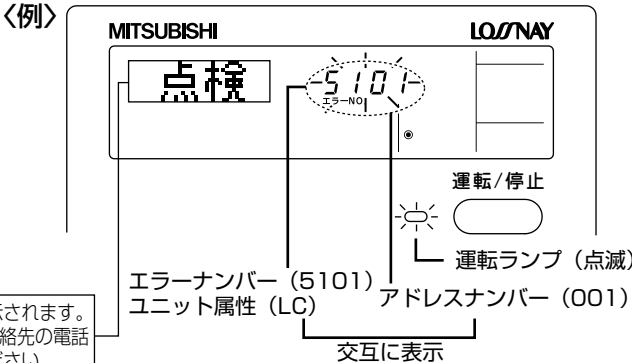
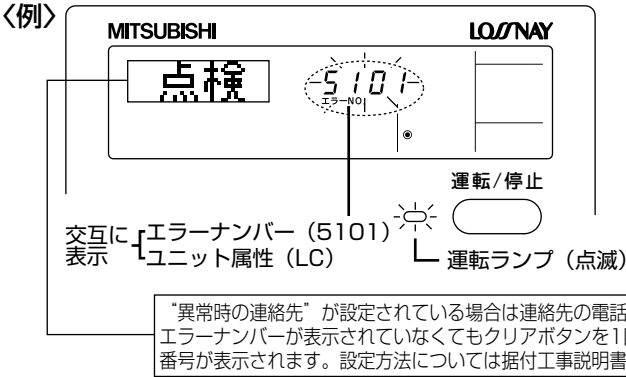
※ロスナイ本体に同梱の取扱説明書に従って清掃・点検・交換を行う。
*1 工場出荷時はリモコン表示なしに設定されています。 *2 お買上げの販売店または工事にサービスをお申しつけください。

アフターサービス

■エラーナンバーが表示されたときは、お買上げの販売店にお申しつけください。

＜マイコンタイプで使用の場合＞

＜フリープランで使用の場合＞



●エラーナンバー、ユニット属性、アドレスナンバーを確認の上、ロスナイの電源を切り、お買上げの販売店、または工事にサービスをお申しつけください。

■リモコンのアフターサービスはお買上げの販売店へお申しつけください。

本体仕様

項 目	内 容
製品寸法	120 (H) × 130 (W) × 19 (D) mm
質量	0.2kg
電源	DC10～15V (ロスナイより受電)
消費電力	0.3W
使用環境条件	温度 0～40℃、湿度 30～80%RH
材質	PS (カバー、本体ケース)

お客さま メモ サービスを依頼 されるとき便利です。	形 名	
	お買上げ年月日	年 月 日
	お買上げ店名 (住 所) (電話番号)	()

この製品には地球環境保護の一環として再資源化ができるように主なプラスチック部品に材質名を表示しています。
(材質名は主材料にISO) 規定の略号を使用)



中津川製作所 〒508-8666 岐阜県中津川市駒場町1番3号 電話0573-66-2111